

各 位

上場会社名 株式会社ダイサン  
 代表者名 代表取締役社長 三浦基和  
 (コード番号 4750 大証第2部)  
 問合せ先 取締役管理本部本部長 住川章雄  
 (TEL: 06 - 6243 - 6341)

## 平成 20 年 4 月期業績予想の修正及び配当予想の変更に関するお知らせ

最近の業績の動向をふまえ、平成 19 年 11 月 6 日開催の取締役会において、平成 19 年 6 月 1 日に公表した平成 20 年 4 月期 (平成 19 年 4 月 21 日 ~ 平成 20 年 4 月 20 日) の業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 20 年 4 月期中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 21 日 ~ 平成 19 年 10 月 20 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表 (A)	4,700	363	358	204
今回修正予想 (B)	3,670	17	20	8
増減額 (B - A)	1,030	346	338	196
増減率	21.9	95.3	94.4	96.1
前期実績 (平成 18 年 10 月期)	4,288	273	277	160

#### 2. 平成 20 年 4 月期通期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 21 日 ~ 平成 20 年 4 月 20 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表 (A)	9,250	660	650	370
今回修正予想 (B)	8,000	152	150	82
増減額 (B - A)	1,250	508	500	288
増減率	13.5	77.0	76.9	77.8
前期実績 (平成 19 年 4 月期)	8,371	474	473	331

#### 3. 修正の理由

(1) 当中間会計期間におけるわが国経済は、米国の信用力の低い個人向け住宅融資 (サブプライムローン) 問題を背景に、景気の先行きに不透明感が広がっており、回復には今しばらく時間を要する見通しです。また、建築基準法改正により、耐震偽装の再発防止のため建築確認審査を厳しくした影響で新設住宅着工戸数が過去最低の水準に落ち込み、建設・住宅業界では深刻な問題となっております。

このような状況の中で、当社は営業力強化を図り売上高増大を目指しておりますが、新設住宅着工

戸数減少が大きく響き、当中間会計期間における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は当初の予測を下回る見込みです。

(2) 通期の業績予想については、主に中間業績予想の修正によるものであります。

4. 上記業績予想数値等を勘案し、以下のとおり配当予想を修正いたします。

	中 間 期	期 末	年 間
前回予想(平成19年6月1日)	8円	8円	16円
今回修正予想	5円	5円	10円
(ご参考)前期の1株当たり配当金実績	8円	8円	16円

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上